



2001年
7月15日
第9号

発行 相原まちづくり協議会
責任者 今村忠司
所在地 町田市相原町1241番地
電話 042 (774) 8705



10月に相原駅工事用道路が完成へ 線路側に2mの歩道

念願の相原駅舎橋上化工事がいよいよ今年度から開始されます。このため、資材などを搬入する工事道路の建設が始まっています。場所は駅西口から町田街道までの線路沿いのところです。線路の土手を削り、既存の道路を拡張します。このため、土手にある桜の木も伐採することになります。

道幅8m～10mで、このうち歩道2mは線路側に設置します。工事延長187.4mです。排水路には蓋をかけます。排水路は、ボックスカルバートを布設し暗渠化します。民地側にはL字型溝及びL型溝を布設します。

この工事のため、4月に駅西側線路沿いの自転車置き場を閉鎖して、東側線路沿いに仮設自転車駐車を設置しました。工事は5月下旬から始まり、土工、排水工、運搬工など、9月中旬までに完了、舗装工、交通安全施設工なども10月中旬までに終了する予定です。これらが完了すると、いよいよ駅舎の工事が始まります。

地元の中村町内会では、2月に工事道路建設にともなう陳情書を寺田市長あてに提出しました。その内容は、① 駐輪場移設と放置自転車・バイクの防止対策 ② 駅舎工事現場に近いゴミ集積場所の移動と美化 ③ 排水路の蓋かけの整備の3点です。このうち、放置自転車の問題では「中村町会の住民は駅に近いので、常に自転車バイク

の放置に悩まされています」と次の点を指摘しています。移転前の駐輪場では、駅に近いところが満杯になると、時間の無い一部の人は、空いた場所を探さず、駐輪場でないところに放置していました。今度は駐輪場所が東側になったため、駅西側利用者で急ぐ人は混雑する町田街道の踏み切りを遠回りしないで、駅西側の道路や私有地に放置が多くなると予想されます。このため防止策として「自転車等放置禁止区域」の拡充を要請しました。

これに対して、寺田市長から4月に回答がありました。このうち、自転車放置問題では、① 駅周辺に自転車等放置禁止区域を設けているが、駐輪場の移転によって区域外への自転車の放置が懸念されますので、指導員の配置により指導・誘導を行い、放置防止に努力します ② 自転車等放置禁止区域の拡大については、駅周辺の整備実施後の状況を勘案して、検討してまいります ③ 駅西側の工事が完了した段階で、新たな自転車駐車場の設置を検討します、としています。

放置自転車問題は、みんなで注意し合い、相原町住民のみんなの問題としても対処する必要があります。

10月21日に「花」をテーマに 講演会を開催！

相原まちづくり協議会では、この秋に第4回目の講演会を開きます。第1回目は相原の歴史を、第2回目には浜美枝さんの「こころ豊かなまちづくり」昨年の第3回目では「相原駅100年を語る」のテーマで行いました。

今回は「花いっぱい」運動に合わせ、10月21日(日)午後、堺市民センターで「花づくりとガーデニングのすすめ」のテーマで行います。講師は園芸装飾アドバイザーの松田一良先生(ハーベストガーデニングシステム社長)をお招きし、街なみを美しくする花作りと各家庭のガーデニングについて、具体的な事例を含め、スライドを使用しながらの講演を受け、今後のまちづくりの参考にしたいと考えています。

詳細は次号でお知らせします。

「花いっぱい」のまちづくり運動 を展開します

全国各地で花で潤いのあるまちづくり運動が展開されています。町田市では、毎年春に花のまちかどコンクールを実施しています。この花のまちかどコンクールでは今年、中村町会の礼元国広さん宅が入賞しました。相原町連合町会内の斎藤会長も相原を花で埋めつくしたいと機会のある毎に語っています。

今年度は、同連合町会と合同でこの活動を展開したいと考えています。従来、日本の家では、庭はその家のために作られてきました。最近では、生活様式が洋風化し家も洋風化してきました。このため庭も洋風化し、ガーディニングがブームとなっています。西洋では家の中は自分たちのもの。家の外はみんなのものという考え方があります。ですから道路から見える部分を花で飾り、そこを通行する人たちに楽しんでほしいという考えです。

「花いっぱい」でも何か統一性が欲しいものです。それにはテーマを決め基本の花があって独自の花が飾られることによって変化がある楽しい空間になるものと思われまます。

相原まちづくり協議会 総会で活動方針決定

相原まちづくり協議会は 5月27日に丸山公会堂で平成12年度定期総会を開きました。総会には理事・監査のほか、各自治会から2名の代議員が出席しました。

総会は木下真・理事長から「同会は3年前の役員改選を契機に活動が活発になりました。今総会で見られるように、報告することも多くなり、驚くぐらい活発になり、町の中で、認知されるようになりました。盛り上がった活動を、さらに活発化させ、定着させるために、今後は組織的に取り組んでいく必要があります」との挨拶のあと、協議会に入りました。

平成12年度の活動報告、平成12年度の収支決算報告、役員改選、平成13年度活動方針、平成13年度収支予算を協議して、原案通り決定しました。

役員改選（平成13年度～15年度）では、理事長に今村忠司（新）、副理事長に島崎郁也（留）、同村崎太吉（新）に決まりました。

来賓挨拶として斎藤賢司・相原連合町会会長、青木照夫・相原中央公園建設促進委員会会長、市会議員の八木邦治、井上正行、伊藤泰人の3氏、田中求・相原まちづくり相談所所長からそれぞれありました。

新駅舎、区画整理、中央公園、子どもセンター などの 取り組み状況

相原まちづくり協議会の各部門での活動報告は以下の通りです。

<相原駅改築>

相原駅の改築工事ともなう道路整備の近況については、1面に掲載の通りです。

相原駅舎の建設について、町田市では自治省とJR東日本との折衝してました。自治省とは財政健全化法の調整で時間がかかりましたが、平成12年11月に承認許可、JR東日本とは13年1月に工事契約が締結されました。市では12年12月議会で新相原駅舎工事予算14億7100万円が計上可決されました。このため、16年3月に新駅舎が完成の予定です。

今後、具体的な施工内容などの提示を求め、その都度意見要望をしていきます。

また、2008年に横浜線開通・相原駅ができて、100年目に当たります。新駅舎とあわせ、街の活性化に向け、一大イベントを予定しています。

<駅周辺の区画整理>

相原駅周辺の区画整理については、市（区画整理課）の努力によって、12年度は未測量の一部地権者との懇談の機会を持つことができました。不安の解消や、区画整理で街がどのように住みよいかなどの話し合いができました。また、駅の工事用道路の話し合いが進められる中で、住民の区画整理への理解が深まってきたのも事実です。

駅舎完成後、駅前の交通量が増えることが考えられ、早期の区画整理の計画が望まれます。町田街道の蔓延的渋滞をみても、総合的な見地から検討が必要で、今後の大きな課題の一つです。

<相原中央公園建設>

相原中央公園の建設では、昨年、組織を再編成して「相原町中央公園建設促進委員会」が設置されました。相原まちづくり協議会も同委員会に参加することになりました。

町田市から12年度予算で「桜を植えたい」との意向が示されました。委員会では工事のスタートを印象的にするため、これをイベント化し2月4日に「さくらの丘」植樹祭を実施、約400人の参加者がありました。

公園の計画概要では、多目的に使用できる競技場（野球、サッカーなど）、テニス・ゲートボール・子ども広場などのほか、四季おりおりの草花が楽しめる遊歩道、イベント広場などが計画されています。今後、町民の意見を反映させながら、より良い相原中央公園の建設を目指します。

＜相原子どもセンターの誘致＞

子どもセンターの建設は、1号館「ばあん」はすでに南地区の金森に設置、2号館が鶴川地区に計画中です。3号館を相原に、青少年健全育成相原地区委員会と相原まちづくり協議会で誘致準備会を昨年7月に結成、市教育委員会や関連部署などと折衝しています。隔月19日を定例会として、これまで4回開催しました。13年度から相原連合町会、各PTA、各子ども会関連諸団体にも参加を願い、町全体で実現を目指します。

また、周辺の各大学の児童文化研究所の専門家たちの助言や指導をお願いして、中学生や高校生たちのジュニアリーダーを交えて、具体的な検討を13年度に予定しています。

今村忠司

新理事長のあいさつ



相原まちづくり協議会は前身の「明日の相原を考える」が発展的に解消して発足以来18年目を迎えます。発足にあたっては市議員

をはじめとする先輩諸氏のご尽力によるどころ大であります。当時と比較して今日では様々な問題が提起され、多くの活動がなされています。

いよいよこの秋には相原駅の駅舎建て替え工事が始まり、相原の町は大きく変わろうとしています。これからは住民の皆様の意見の反映されたまちづくりを目指すことが重要です。協議会では

1. 美しい「まちづくり」
2. 機能的な「まちづくり」
3. ところ豊かな「まちづくり」
4. 情報ゆたかな「まちづくり」の四つの柱を基本に活動していく所存です。みんなで考え、みんなで「まちづくり」！どうぞご協力を！

平成13年度～平成15年度

相原まちづくり協議会 役員名簿

理事長	今村 忠司	陽田町会
副理事長	鳥崎 郁也	境 町会
	杉崎 太吉	坂下町会
総務	横溝 廣喜	中村町会
	友原 健二	坂下町会
	須田 勇治	丸山団地自治会
会計	諏訪 賢一	仲 町会
監査	白川 洋一	丸山団地自治会
	西山 宗秀	大戸町会
理事	田中 英夫	境 町会
	土田 恭義	元橋町会
	林 盛生	元橋町会
	奥 善治	仲 町会

	伊藤 勉	陽田町会
	岩田 克也	中村町会
	河村 國廣	丸山町会
	石井 君男	丸山町会
	船木 豊春	丸山団地自治会
	北島 一夫	中相原町会
	横溝 要祐	中相原町会
	野呂 善勝	武蔵岡団地自治会
	本徳 亘良	武蔵岡団地自治会
	金子勝三郎	大戸町会
	花形 亮一	大戸町会
相談役	八木 邦治	市議会議員
	井上 正行	市議会議員
	伊藤 泰人	市議会議員

平成15年度末 開設目標 / 武蔵岡に高齢者在宅サービスセンター

相原町武蔵岡に高齢者在宅サービスセンターが計画されています。相原町の1995年1月現在の世帯数は5100戸でした。そのうち65歳以上の高齢者がいる世帯が1098戸でした。5軒に1軒ですが、そのうち3分の1が高齢者だけの世帯となっています。2001年5月の相原町総人口15604人のうち、2175人が高齢者です。高齢化率13.9%で、95年から99の6年間で17.6%の増加率です。今後この比率は上昇していくのには目に見えています。

相原では「山ゆり会」の人たちが将来のために、高齢者に昼食サービスをボランティアとして実践しています。一度の会食は40名ほどで、この体験を基に相原に高齢者在宅サービスセンターを市の計画に入るよう行動を開始します。市の協力で基本構想検討会も3回にわたり実施され、3月に報告書が提出されました。予定地は武蔵岡団地隣接の都有地で1000㎡です。サービス内容は通所による入浴や食事提供と送迎サービスを中心として配食、訪問介護などです。開設は2003年度を目途に、準備を進めています。

基本構想検討会の報告書によると「緑あふれる相原に相応しい高齢者在宅サービスセンター」

(地域住民と大学で支える)の基本理念は、①地域で支え運営する地域のための在宅福祉活動拠点 ② 立地特性に配慮した施設の整備と運営 ③ 市民参加による施設の整備の3点です。

具体的には現在支援が必要な高齢者だけでなく、予備軍となる高齢者や他世代の地域居住者等が利用できる施設とします。緑豊かな環境と点在する大学の人材と知識、住民の経験と技術を生かした運営にし、市民参画による取り組みを進めるとしています。そのために町田市との密接な連帯、NPO設立、法政大学現代福祉学部との協力強化など、これから行動することが沢山あります。

NPO「夢連」2年目に入りました

昨年5月に認可された相原町にただ一つの特定非営利活動法人(NPO)「夢連」が2年目に入りました。「道まつり」は11月に新しい企画で行います。次の計画は相原を中心として境川上流域を対象に、歴史遺産の保存と自然環境の保全を行います。地元に残る技術の継続などを目標に「屋根のない博物館エコミュージアム」を長いスパンで研究実践する予定です。新しい企画のために法政大学の馬場憲一教授に参画願ひ、田中優子教授にもこれまで同様ご指導願ひすることも決まりました。これを機に会員の募集を開始することにしました。

江戸時代からの「連」を手本に、全員が何かを創造して、強力なリーダーはいない、出入りの自由な、年齢、性、職業が混じっての集まりで、夢みたいなことを考え、しゃべり実行してみたりする「夢連」です。参加してみませんか。

連絡先 (771) 7793 諏訪賢一まで

電波障害が 坂下町会にも!

前回の「あいとびあ8号」で、境町会の電波障害を取り上げましたが、現在では補償問題も解決し、80%位の世帯がCATV化され、鮮明な画像を楽しんでおられます。

今回、隣の坂下町会でも電波障害が発生し始めました。

境町会の電波障害の原因が、多摩境の「給水塔」と「橋本のVIVRE」であったことからすると、坂下町会の電波障害は、多摩境に現在建築中のマンション(地上14階・40.499m)が影響していると考えられます。

また、橋本郵便局の隣接地に、神奈川県住宅供給公社の分譲マンション(地上32階・99.95m)の建築工事が始まりました。この建物の工事が進んでくると、相原地域にも電波障害が発生することが予想されます。地元の各町会が、連携して早急に対策を講ずる必要があります。

傘 ありがとう

昨年の7月10日、相原駅に「かえる傘」を設置して以来、早いもので1年が経過しました。多くの方々のご協力により継続することができました。「こころ豊かなまちづくり」の一環として今後も続けてゆきたいと考えております。6月14日に20本補充しました。紙面にてお礼申し上げます。

ご寄贈者は次の通りです。佐藤真喜子様 池守久子様 江藤力様 藤原陽三様 木村美子様 土井弘子様 匿名2名様 諏訪賢一

引き続き 傘 募集中!

相原まちづくり相談所(元いなげや駐車場横)で受付をしています。ご不要の傘がございましたらご寄贈ください。毎週月・木曜日

13年度 相原町内会長名簿と夏祭り開催日

町内会長名	夏祭り開催日
境 安西正夫	8月4日(土)
坂下 佐々木権	7月28日(土)
元橋 小野寺豊雄	7月28日(土)
仲町 松田正春	7月21日(土)
陽田 小澤健一	7月28日(土)
中村 駒沢慎一郎	8月4日(土)
丸山 斉藤賢司	7月20日(金・土)
丸山団地 小池博満	7月28日(土)
中相原 落合清新	8月18日(土)
武蔵岡 本徳亘良	7月20日(金・土)
大戸 西山宗秀	7月27日(金・土)

大地沢まつり 8月25日(日)開催

JAO会では昨年につづきこの春に製造した「竹炭」をこのまつりで販売します。「竹炭」の効能は脱臭・防湿・遠赤外線効果など多用途に使用されています。大地沢まつりにご来場の際は是非お立ち寄りください。なお、JAO会では秋より「しいたけ」づくりに挑戦いたします。

編集後記

新しい相原駅舎の建設工事がいよいよ動き出しました。まちづくり協議会も先日開催された定例総会で役員改選による新メンバーも加え、新年度が順調にスタートしました。相原駅舎をはじめとして取り組み課題が少しずつ具体化するに伴い、年々協議会活動は幅広く、そして活発になってきています。このような活動状況を今年度は「あいとびあ」を通して年4回タイムリーに、そしてわかりやすく情報発信していく予定です。ご支援よろしく願ひします。

(今、島、横、須、友、土)

「あいとびあ」は、夢連ホームページでもご覧になれます。

<http://www.ops.dti.ne.jp/~tomoken>

「あいとびあ」に地域の活動を紹介したいと考えています。原稿をお寄せ下さい。

今村宛 FAX (771) 5654